

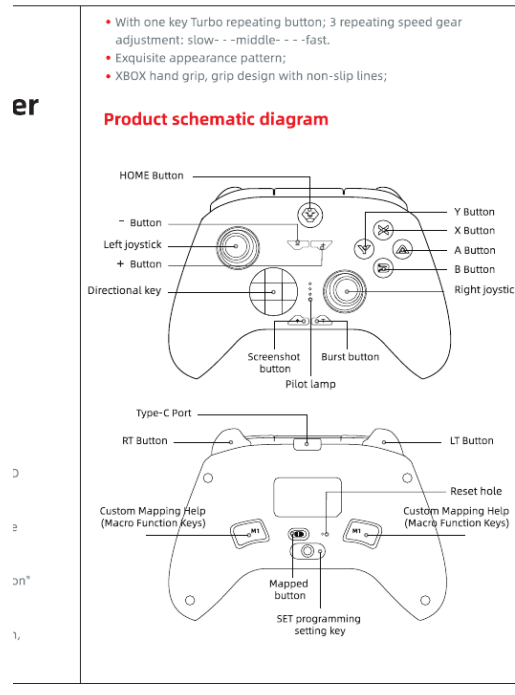
Switch ワイヤレスコントローラー MGP01



製品紹介

- 対応プラットフォーム：Switchモード、PC有線モード、Android HIDモード、iOS Apple MFIモード（13.3以上）
- ホール効果リニアトリガー搭載
- 背面マクロプログラミングキー×2、ワンキーでプログラミングキーのオン/オフ切替可能
- 大容量バッテリーセル
- クールなRGB雰囲気ライト、「オフ/オン」キー組み合わせで点灯切替可能
- XBOXグリップデザイン、ノンスリップ加工
- 非対称バイブレーションモーター、3段階調整：弱・中・強
- ワンキーTurbo連発機能、3段階速度調整：遅・中・速
- 精巧な外観デザイン

製品概略図・各部名称



各部名称

- HOMEボタン
- Yボタン / Xボタン / Bボタン / Aボタン
- 左ジョイスティック / 右ジョイスティック
- 方向キー（十字キー）
- スクリーンショットボタン
- バーストボタン（Turbo）
- パイロットランプ（インジケータ）
- Type-Cポート（充電・PC接続）
- L1/R1ボタン、L2/R2ボタン
- リセット穴
- カスタムマッピング補助キー（マクロ機能キー）
- SETプログラミング設定キー

プラットフォーム接続モード

Switchモード (Bluetooth)

- ・ 電源オフ状態でHOMEボタンを5秒長押し → チャンネル1~4のLEDが点滅し、Bluetoothペアリングモードへ
- ・ Switchホストに自動認識・ペアリング成功後、対応チャンネルLEDが点灯

PCモード (有線)

- ・ USB Type-CケーブルでPCに接続
- ・ Xbox 360モード (X-input) : チャンネル1・4が点滅
- ・ D-inputモード : チャンネル2・3が点滅
- ・ 「-キー」 + 「+キー」 を6秒押すとD-inputモードに切り替え可能

Android HIDモード (スマートフォン・タブレット)

- ・ 電源オフ状態でAボタン+HOMEボタンを5秒長押し → Bluetoothペアリングモードへ (チャンネル2・3点滅)
- ・ スマートフォンで「Gamepad」を検索しペアリング。成功後チャンネル2・3が点灯

Apple MFIモード (iOS)

- ・ 電源オフ状態でXボタン+HOMEボタンを5秒長押し → Bluetoothペアリングモードへ (チャンネル1・4点滅)
- ・ スマートフォンで「Xbox Wireless Controller」を検索しペアリング。成功後チャンネル1・4が点灯

注意

- ・ Bluetoothペアリングが完了しない場合、約2分30秒後にペアリングモードが自動的に解除されます

雰囲気RGB LEDライト

- ・ 「-キー」 + 「十字キー」 でファントムカラーモードに切り替え

RGB設定とコントローラー接続

RGB LEDライト設定

- ・ 「-キー」 + 「十字キー」 で常時点灯モードに切り替え
- ・ 常時点灯モード中の色調整：「-キー」 + 「十字キー 左」 で色を正方向、「右」 で逆方向に調整
- ・ ジョイスティックRGB：「-キー」 + 「Aキー」 でオフ / 「-キー」 + 「+キー」 + 「Aキー」 で再点灯
- ・ カラーパターン：マジックカラー（デフォルト） / 常時点灯：白・黄・緑・シアン・青・紫・赤

コントローラーの起動と再接続

- ・ HOMEボタンを押してコントローラーを起動。最後に使用したデバイスへ自動再接続
- ・ 10秒間接続できない場合は自動スリープ
- ・ HOMEキーのみ起動機能あり。他のキーに起動機能はありません
- ・ 再接続に失敗した場合は、再度ペアリングを行ってください

SwitchホストのWake Up（起動）

- ・ ホストがスリープ中にコントローラーのHOMEボタンを押すと、Switchホストを自動起動できます
- ・ 事前にペアリング済みのコントローラーのみ有効です
- ・ 起動に失敗した場合は、手動でホストを起動してください

マクロ定義プログラミング説明

プログラミングキーのオン/オフ

- 背面スイッチを「ON」にするとマクロ機能が有効。「OFF」にすると無効
- 工場デフォルト：M1=十字キー 左、M2=十字キー 右
- 設定可能キー：A, B, X, Y, RB, LB, RT, LT, R3, L3, 十字キー, +, -

単一キー機能の設定手順

- ① プログラミング設定キーを押す → LED2・LED3が点灯（マクロ定義モードへ）
- ② M1またはM2キーを押す → LED2が点灯（キー選択完了）
- ③ 割り当てたいキーを押す → M1/M2またはプログラミング設定キーで終了 → 設定完了

複数キー（マクロ）機能の設定手順

- ① プログラミング設定キーを押す → LED2・LED3が点灯
- ② M1またはM2キーを押す → LED2が点灯
- ③ 1つ目→2つ目→…の順にキーを押す（キー間の間隔が実際のトリガー間隔になります）
- ④ M1/M2またはプログラミング設定キーで終了 → マクロ設定完了

マクロクリアとTurbo設定

備考

- ・ M1・M2には最大21個の機能キーを1つのマクロに割り当て可能。同じキーの繰り返し設定も可能

M1/M2プログラミングキーのクリア

- ・ 単一キーのクリア：プログラミング設定キー → クリアしたいM1/M2 → プログラミング設定キーで完了
- ・ 全クリア：プログラミング設定キーを5秒長押し → LED4つが全点滅 → 全マクロ初期化

背面キーのワンボタン切替

- ・ 背面スイッチをOFFにダイヤルすると、背面キーのオン/オフを切り替えられます

Turbo（連射）設定手順

- ・ ① 機能キー + Tキー → 半自動連続発射モード
- ・ ② 再度 機能キー + Tキー → 自動連続発射モード
- ・ ③ もう一度 機能キー + Tキー → Turboキャンセル

速度調整

- ・ Turboキー + 「+キー」または「-キー」で速度調整
- ・ 遅：8回/秒 / 中：16回/秒 / 速：21回/秒

全Turbo機能のクリア

- ・ Tキーを5秒長押しで、全キーのTurbo機能をキャンセル

バイブレーション・充電・シャットダウン

Turbo対応キー（備考）

- ・ 設定可能キー：A, B, X, Y, RB, LB, RT, LT, R3（右スティック押し込み）, L3（左スティック押し込み）, 十字キー

バイブレーション設定

- ・ 3段階設定：強・中・弱 / デフォルト：中
- ・ 設定方法：Tキー + 左スティック（上/下）で振動強度を切り替え。順序：中 → 強 → 弱

充電インジケータと充電特性

- ・ 充電中（電源オフ時）：LED1~4が低速点滅。満充電後はLEDが消灯
- ・ 充電中（使用中）：接続チャンネルLEDが低速点滅。満充電後は点灯に変わります
- ・ ペアリング接続・再接続・低電力アラーム時はLEDインジケータで状態を通知

シャットダウンと自動スリープ

- ・ 手動シャットダウン：HOMEキーを5秒長押し → Bluetooth切断・スリープ状態に
- ・ Switchホストの画面消灯・シャットダウン時：コントローラーも自動的にスリープ状態に
- ・ 5分間操作がない場合（ボタン・スティック・振り動作すべて）、自動スリープシャットダウン

バッテリー低電力アラーム

- ・ 残量30%未満：RGB雰囲気ライトが点滅
- ・ 残量20%未満：RGB雰囲気ライトが消灯し、接続チャンネルLEDが速点滅
- ・ 低電力アラームが出たら、すぐに充電してください

スタンバイ時間とデフォルト機能一覧

スタンバイ損失・スタンバイ時間

- ・ シャットダウン・スリープ時の消費電流：15 μ A未満
- ・ スタンバイ時間：90日以上

デフォルト機能一覧（各プラットフォーム）

- ・ Switch / PC (X-input) / PC (D-input) / Android / iOS
の各プラットフォームに対応したボタン割り当てが設定されています
- ・ 【主な割り当て例（Switch）】 A/B/X/Y、L1/R1/L2/R2、L3/R3、HOMEボタン、スクリーンショット、十字キー
- ・ 詳細な割り当て表については、本体同梱の詳細版マニュアル（英語/中国語）をご参照ください

電気的特性

製品の電気的特性

- ・ 充電電圧：5V、充電電流：約500mA（標準）
- ・ 詳細な電気的仕様については、本体同梱の英語/中国語マニュアルの仕様表をご参照ください

RGB雰囲気ライトの電力消費

- ・ RGB雰囲気ライトのオン/オフで消費電力が異なります
- ・ 長時間プレイ時はRGBライトをオフにすることでバッテリー持続時間を延ばすことができます

環境条件と注意事項

注意事項

- 使用しない場合は直射日光を避けて保管してください
- 湿った環境での使用・保管はしないでください
- 使用中や保管中はホコリや圧力を避け、製品の寿命を損なわないようにしてください
- 水没や破損、電気的な問題が生じた場合は使用を中止してください
- 電子レンジや外部加熱機器で乾燥させないでください
- 破損した場合は、ご自身で分解せず修理部門にお送りください
- 本製品は子どもが遊ぶものではありません。お子様の手の届かない場所に保管してください